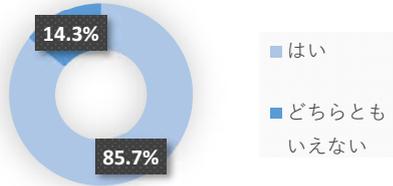


「平成31年度放課後等デイサービス自己評価結果」(事業者向け)

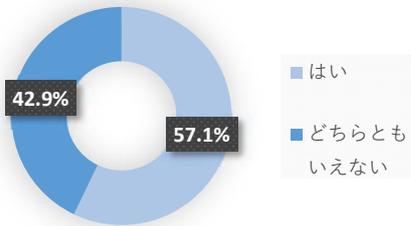
ジャックと豆の樹デイサービスセンター星に関わる職員に対しアンケートを実施し集計した結果です。

環境・体制整備

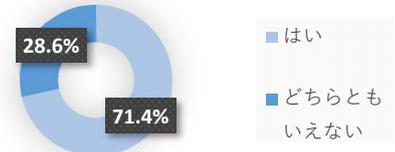
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか



職員の配置数は適切であるか



事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

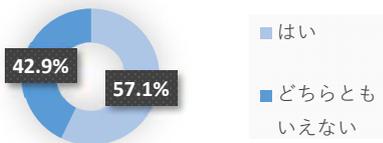


自己評価、改善計画等：

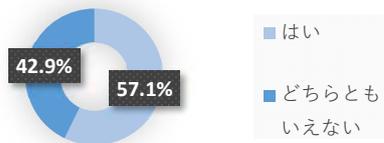
概ね適正な環境を整えることができています。利用者の特性を加味しながら適正な職員配置を検討しながら継続していきたい。

業務改善

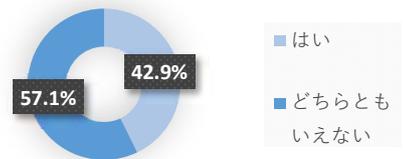
保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか



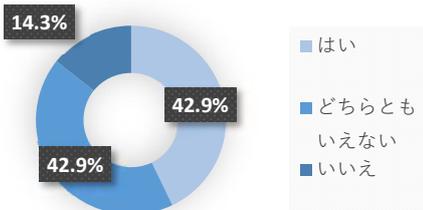
保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか



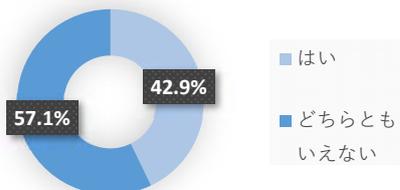
この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか



第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか



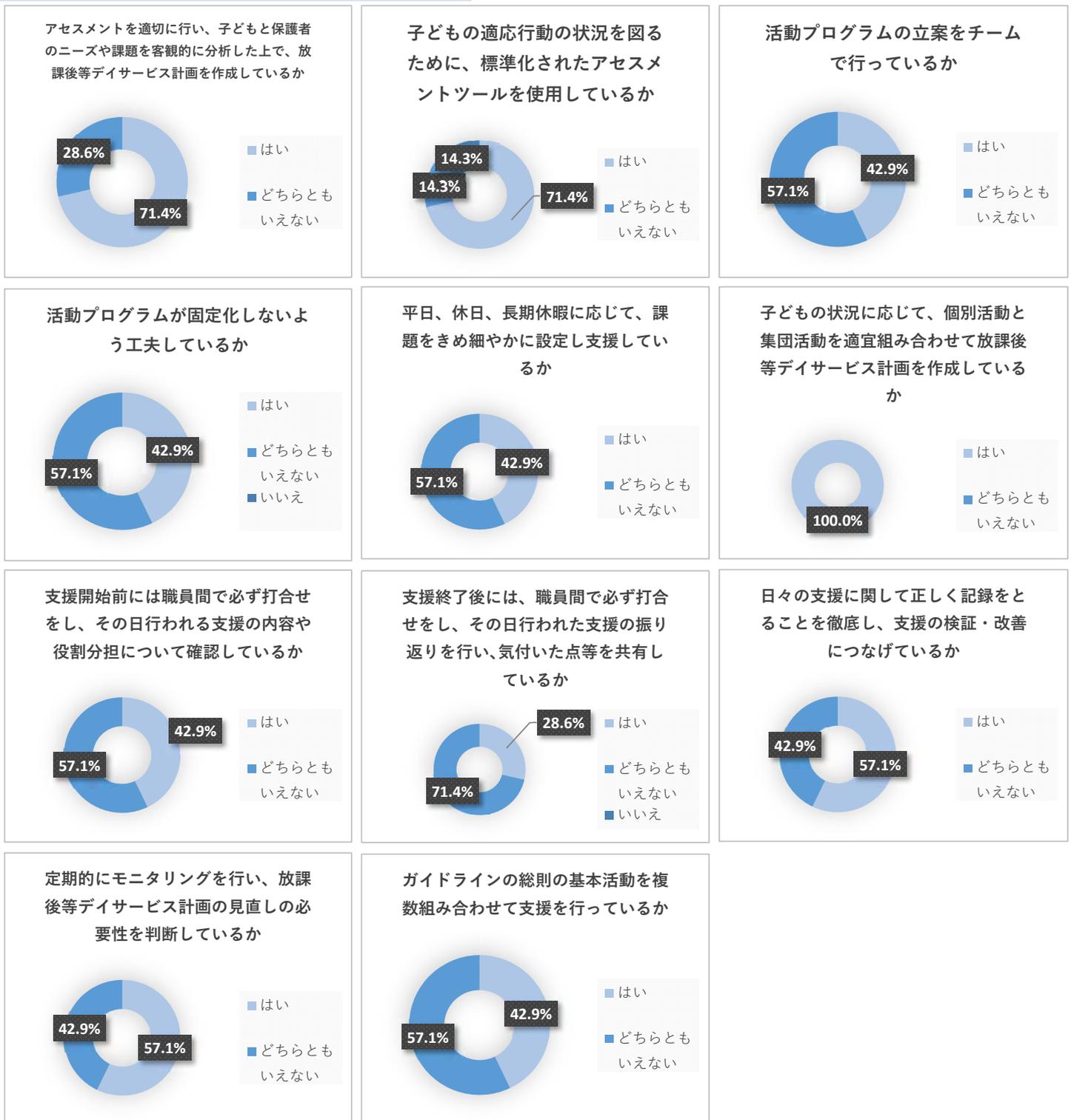
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか



自己評価、改善計画等：

自己評価に基づく業務改善については、今後検討結果に基づいて業務改善を図るとともに、その結果を共有、公開していきたい。資質向上のためにこれからも事業内研修の他、さまざまな外部研修に積極的に取り組んでいく。

適切な支援の提供

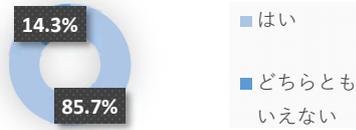


自己評価、改善計画等：

活動の内容については昨年度から大きく変更し、曜日ごとにプログラムを変えながら行なってきた。他の曜日との間で情報の共有不足になりがちになる為、今後スタッフ間の情報の共有をうまくできるような改善を行なっていく。長期休業等の活動については継続的に内容を検討していく。

関係機関や保護者との連携

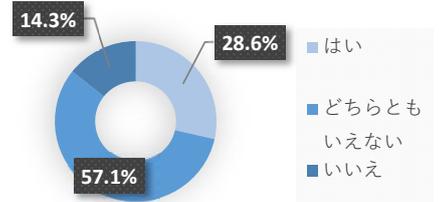
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか



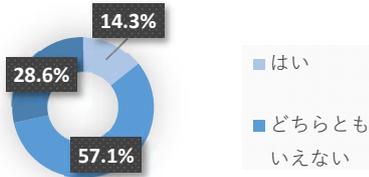
学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか



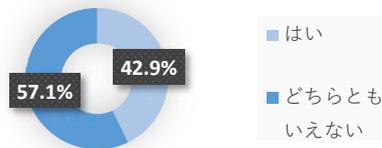
医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか



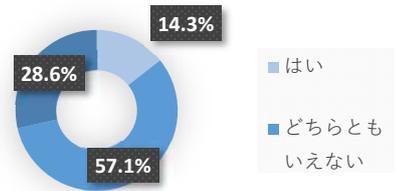
就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか



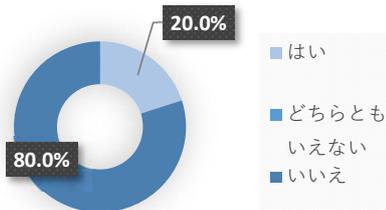
学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか



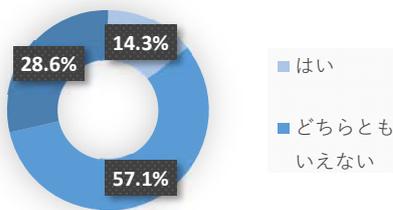
児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか



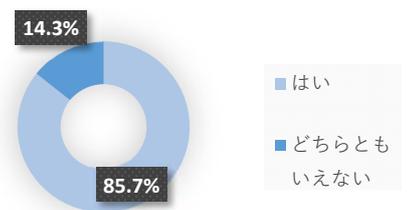
放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか



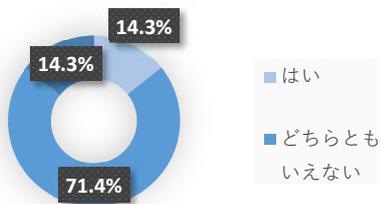
（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか



日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

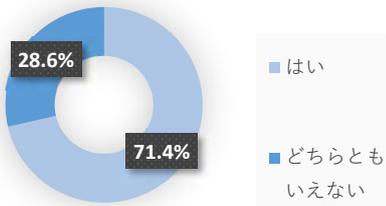


自己評価、改善計画等：

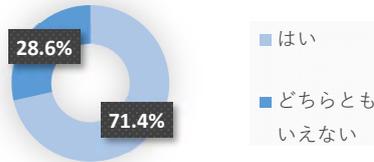
サービス担当者会議や、事業者連絡会等については適宜参加し、今後も継続する。就学前の通所先などについても必要に応じ行っていく。児童館や学童などの地域の子供たちのかかわりについては、必要、不必要とそれぞれ意見のある利用者家族もいる為、今後も継続して検討する。

保護者への説明責任等

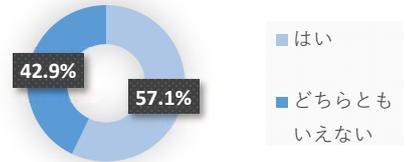
運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか



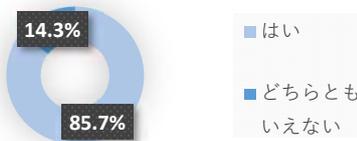
保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか



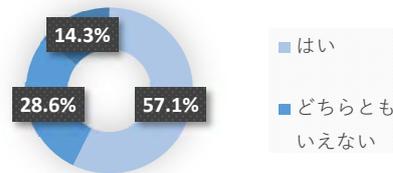
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか



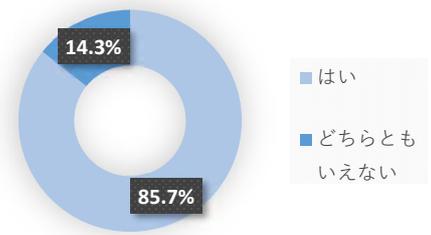
子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



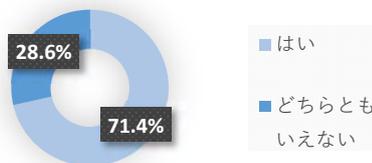
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



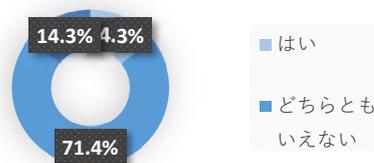
個人情報に十分注意しているか



障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか



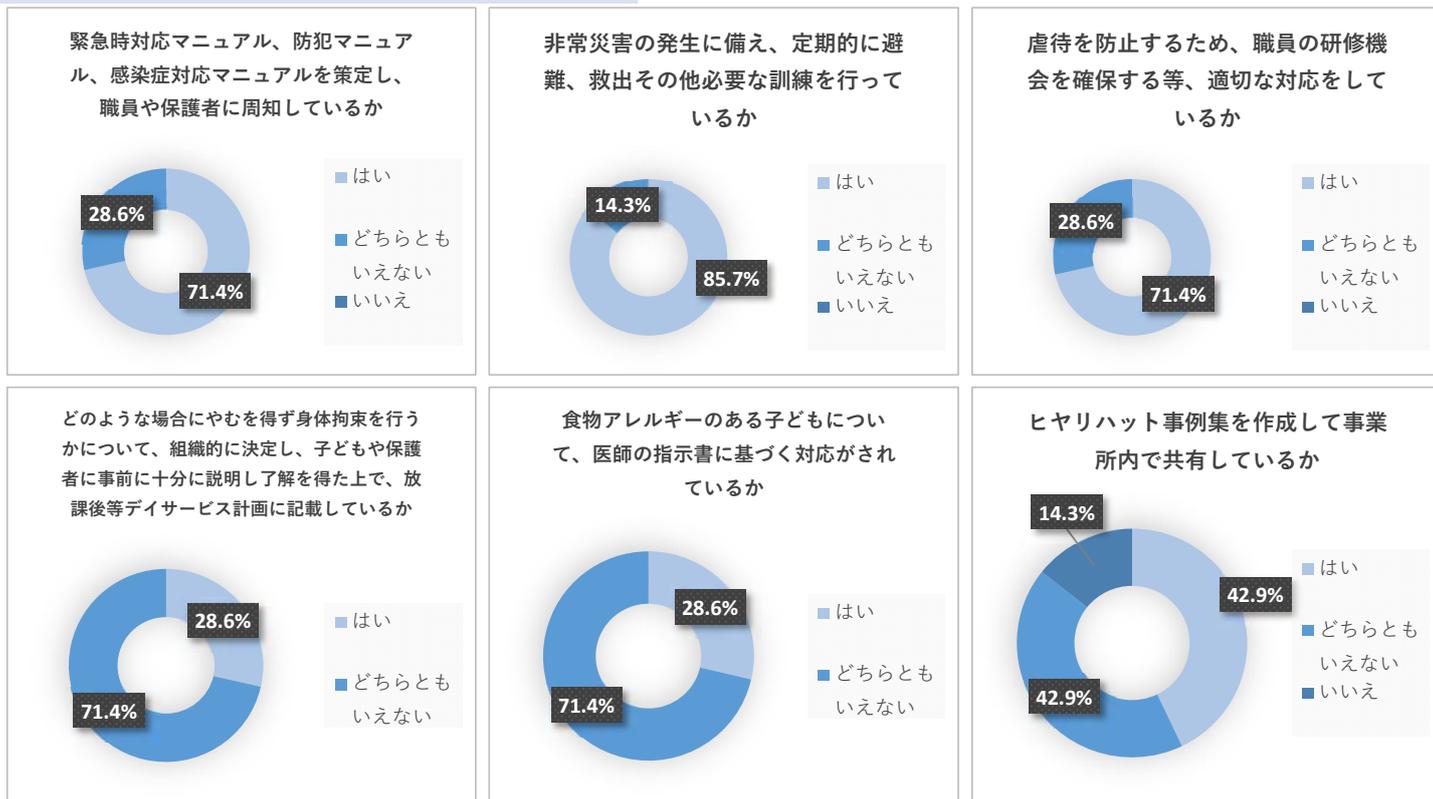
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか



自己評価、改善計画等：

共働き家庭が多く、保護者との会合の時間がなかなか取れない中で、いろんなツールを利用して定期的に利用者の状況を報告し情報の共有・相互理解に努めていく。

非常時等の対応



自己評価、改善計画等：

消防訓練等は年2回実施しているが、利用者を含めた非難訓練など十分とは言えない。今後状況を見ながら訓練を行っていく。ヒヤリハットの記録は作成しているがその活用については十分とは言えず継続して検討していく。

放課後等デイサービス評価表

有効回答数：11

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1		
	②	職員の配置数は適切であるか	4	3		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2		
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	3		曜日ごとの利用が分かれていて全員での参加が難しい。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	3		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	4		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	4		
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	1	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	4		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	4		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	4		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	4		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	5		終了後は時間が取れないことが多い
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	3		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	3		利用回数が少なく、変化が見えにくい
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	4		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	1	対象者いないが連絡先は把握。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	2	就学前の幼稚園、保育園の情報は保護者からもらうことが多く特設の情報共有は出来ていない
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	4		対象者がいない

	チェック項目				改善目標、工夫している点など
	②5 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4	2	
	②6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		4	時間的に難しい
	②7 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	2	
	②8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1		
	②9 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5	1	法人として取り組む
保護者への説明責任等	③0 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2		
	③1 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2		法人として取り組む
	③2 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3		芯するがなかなか参加者が得られない
	③3 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		
	③4 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2	1	
	③5 個人情報に十分注意しているか	6	1		
	③6 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	2		
	③7 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	5	1	法人全体として行なっている
非常時等の対応	③8 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2		周知の度合いがまだ足りていない
	③9 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1		建物での消防訓練は行なっている 利用者参加がなかなか出来ていない
	④0 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2		
	④1 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	5		
	④2 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	5		対象者なし
	④3 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	3	1	事例集としては出来ていない